

A photograph of a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit, a light blue striped shirt, and a blue patterned tie. He is smiling and looking slightly upwards and to the right. In the background, a large, modern, light-colored building with the word "KATO" in large white letters is visible. There are some green trees and bushes in the foreground and to the right.

KATO

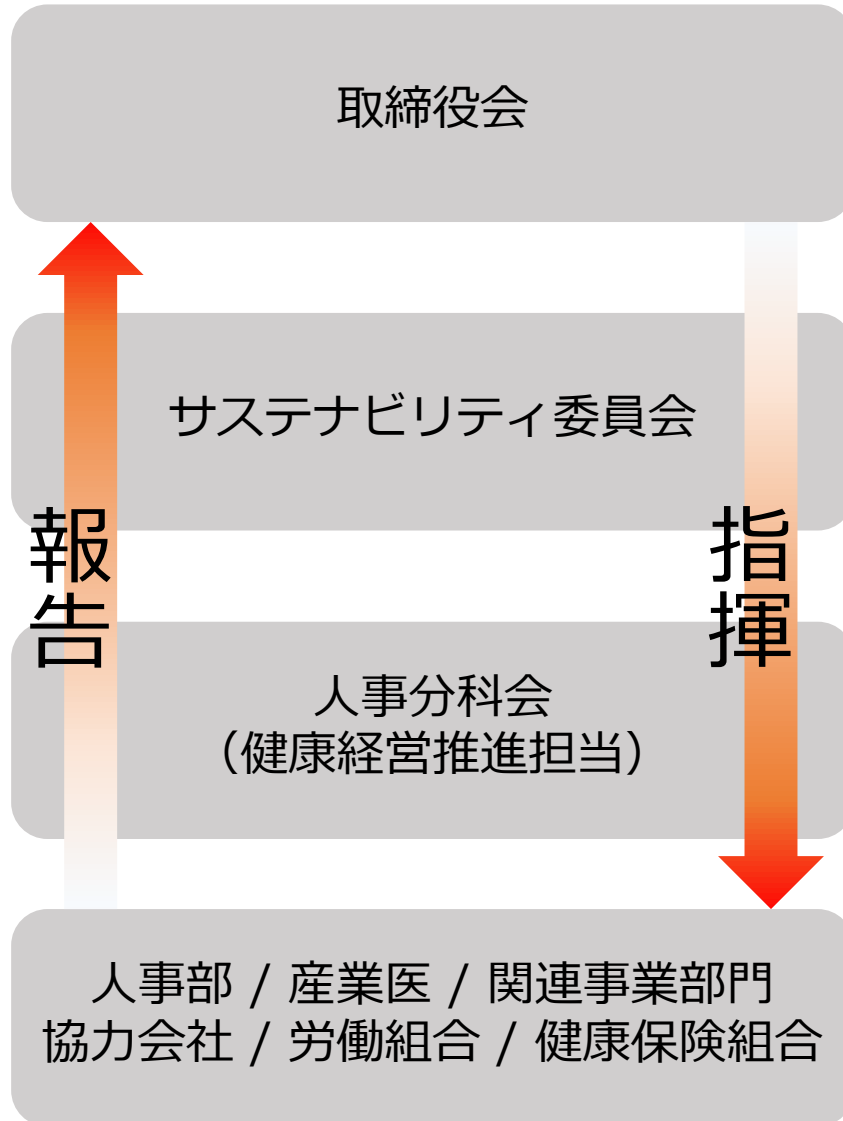
加藤製作所 健康経営宣言

当社は従業員の心身の健康維持、増進を図ることが組織の活性化、生産性の向上に寄与し、ひいては企業価値向上と持続的成長につながるものと考えています。

また、この取り組みが社会貢献の1つであるとも捉えており、戦略的に健康経営を推進します。

執行役員 総務人事統括部長 石丸 靖

KATO 株式会社 加藤製作所



各組織の連携

健康経営の推進を重要な人的資本への投資の一環と捉え、総務人事担当役員を責任者とし取締役会直轄「サステナビリティ委員会」における人的分野を担当する「人事分科会」を推進組織とし、健康経営の実現と更なる発展に向け、社内のみならず健康保険組合や協力会社等と連携して進めてまいります。

健康経営 戦略マップ

健康投資

健康投資効果

健康経営で解決したい 経営課題

健康投資施策の 取組状況に関する指標

従業員等の意識変容・ 行動変容に関する指標

健康関連の最終的な目標指標

様々な効果に関連する
健康投資（＊）

産業医
健康保険組合との
連携

各種健康診断の
実施

社内外人員による
研修
（女性の健康セミナー、
健康管理、
メンタルヘルス等）

従業員喫煙率
モニタリング

運動機会
促進

食を通じた健康
管理意識の増進

健康管理
システム導入

制度周知等
情報発信

感染症対策

従業員意識調査

・出勤率
・回答率
・使用率
・参加者数
・参加率
・満足度
・教育記録
等

喫煙率の低下

肥満率の低下

ストレスチェック
受診率向上

健康診断
受診率向上

平均残業時間
減少

平均有給休暇
取得日数や
育休取得増加

エンゲージメント
スコアの向上

プレゼンティーズム
（体調不良や心身の不調を抱えながら
働いている状態）の数値良化

組織全体における健康意識の増進と
それに伴う肥満率や喫煙率といった
セルフケアによる影響の
強い健康指標の数値良化

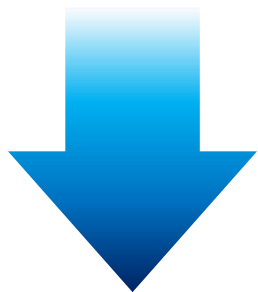
有給休暇や育休といった制度の利用率、
社員の定着率の向上

・社員のモチベーション
と
生産性向上

・社内のみならず
関係各所の活性化

基本理念

安全はすべてに優先する



✓ 基本理念のもと、グループで働く全ての従業員が
「安心して働ける職場環境」と「ゼロ災達成」を実現できるよう
全社で安全衛生活動を展開し、社会から信頼される企業を
目指していきます。

具体的取り組み事例

各工場の月1回の
安全ミーティング



事業所間の
相互安全パトロール



安全衛生手帳の配布



従業員から募集した安全標語



ワークライフバランスについて

✓「仕事も」「プライベートも」充実できる働き方を推進中

2024年度における
平均残業時間

14.1時間

(2023年度 15.5時間)

2024年度における
平均有給取得

12.1日

(2023年度 13.1日)

2024年度における
新卒3年定着率

96.8%

(2023年度 91.1%)

育児休業・育児休暇

**男女問わず
取得推進中**

積立年休制度

子の育児・看護 / 介護
不妊治療 / 妊娠検診
臓器移植 など

ヘルスケア

ストレスチェックを実施し、
メンタルヘルス不調者や
長時間労働者の上長に
対策を指示

健康に関する指標

項目		2022年度	2023年度	2024年度
定期健康診断受診率		97.5%	98.6%	97.6%
定期健康診断有所見率		32.8%	33.5%	30.5%
肥満率		28.5%	28.2%	29.4%
ストレスチェック受診率		66.1%	73.4%	79.1%
ストレスチェック高ストレス者率		16.3%	15.1%	17.2%
アブセンティーズム (メンタル疾患不出勤者率) ※1		0.4%	0.7%	0.4%
プレゼンティーズム※2	労働機能評価※3	90.3%	91.0%	90.9%
	良好状態	39.0%	44.0%	45.9%
	軽度障害	33.5%	35.3%	33.0%
	中度障害	19.7%	15.1%	15.6%
	重度障害	7.8%	5.6%	4.9%

集計対象：加藤製作所(単独)

※1 メンタル疾患に伴う1ヵ月以上の欠勤者を基に算出しております。

※2 WFun(Work Functioning Impairment Scale)を参考に調査しています。

※3 労働機能評価は、働く力を労働機能に変換し労働機能障害がない場合、100%となります。

- ✓ 客観的に評価でき、あらゆる健康面に影響するKPIとして肥満率低減とストレスチェック受診率向上を設定。
2027年度までの達成を目指します。

肥満率目標

25.5%

(2023年実績 28.2% ⇒2024年実績 29.4%)

- ➡ 各種研修を実施しセルフケアの実践を
周知します。

ストレスチェック受診率目標

90.0%

(2023年実績 73.4% ⇒2024年実績 79.1%)

- ➡ 人事部のみならず各管理職を通じて
従業員に受診を徹底するよう働きかけて
いきます

KPI達成に向けた取り組み

✓ 健康増進への取り組みは

①知識の習得 ②生活習慣 ③社内衛生 の3つの観点で取り組みます。

知識の習得

✓ 健康の正しい知識の習得を実施。

生活習慣

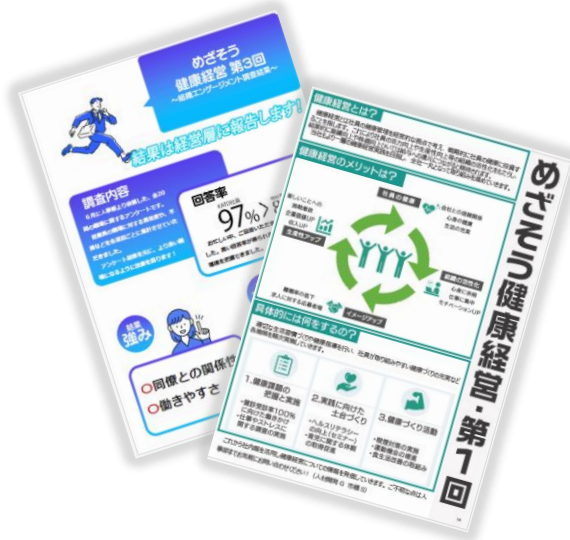
✓ まずは自身の健康増進を図っていただきます。

社内衛生

✓ 自身だけでなく「他人の健康」も増進するような社内衛生の環境を社員全員で作りに上げていきます。

取り組み①「知識の習得」

✓ 社内報やセミナーを活用し、ヘルスリテラシーを学ぶ場をつくっています

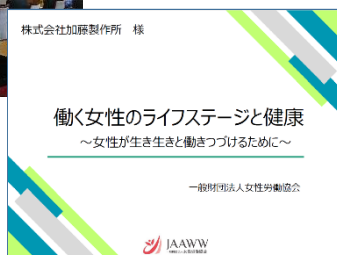


社内報を活用した ヘルスリテラシーの向上

会社全体、社員全員のヘルスリテラシーの向上を目的に、
社内報に毎回、健康に関するトピックを掲載し、健康に対する意識の増進を図っています。



管理職セミナー



女性健康セミナー

さまざまなセミナー

管理職セミナー：管理職が課員のメンタルケアについて学ぶセミナー

セカンドライフセミナー：57歳以上の従業員が退職後のセカンドライフについて学ぶセミナー

女性健康セミナー：女性特有の健康に関する知識について、男女・役職問わず学ぶセミナー

取り組み② 「生活習慣」

✓「食」「運動」「地域とのつながり」を積極的に後押しすることで日々の生活から社員の健康増進が図れるような仕組みを作ります。

食



提携している調理専門学校から健康維持に役立つレシピの提供を受け社内報などで紹介しています

運動



運動機会の増進および安全対策を目的に、全拠点で始業前のラジオ体操を実施しています

地域との つながり



従業員が地域のイベントにも積極的に参加しており、地域の 方々と交流をしつつ、地域の活性化にも貢献しています。

取り組み③「社内衛生」

✓ 自身だけでなく「他人の健康」も増進するような社内衛生の環境を社員全員で作り上げていきます。



アルコールスプレー、検査キットの常備

会社全体、社員全員のヘルスリテラシーの向上を目的に、

社内報に毎回、健康に関するトピックを掲載し、健康に対する意識の増進を図っています。

男女別社員の喫煙率

	男性	女性	全体
2024年度	30.2%	8.9%	27.9%

喫煙率低下と受動喫煙防止

産業医による喫煙による健康被害に関する啓蒙活動を行っています。また、受動喫煙対策として完全分煙かつ厳格に喫煙可能な時間を、全社的に設定しています。

健康で働ける職場が
企業の真価だ